

村民の皆様へ

本県でも、急速に新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しており、感染の第5波に入りました。全国的には過去最大の危機とも言われている中、本県でも感染力が極めて強い変異株の感染が多数確認されており、今後、爆発的な感染拡大も懸念されます。

ここで、人の流れが活発になり、普段会わないと接する機会が増えるお盆を迎えるにあたり、私達から皆様にお願いがあります。

「行かない」「呼ばない」「延期」の選択を！

- 旅行、帰省や仕事も含め、県境をまたぐ不要不急の移動は、ご家族等とも慎重に相談し、「行かない」「呼ばない」「延期」の選択をお願いします。
- ご家族やご親族に、体調が悪い時の帰省や、感染が多い地域からの帰省は控え、電話やオンライン帰省を活用するようお伝えください。
- どうしても県境を移動する必要が生じた場合は、行先で感染しない、広げない対策を徹底してください。帰省した場合でも、できるだけ実家で過ごしてください。

感染防止策の一層の徹底を！

- 不織布マスクの着用や、こまめな手洗い、消毒、三密の回避、換気の励行などの基本的な感染防止対策を、これまで以上に徹底してください。
- 2回のワクチン接種を終えた方も感染する可能性はあります。引き続き、マスクの着用など基本的な感染防止対策を徹底してください。

マスクを外した会話・会食・カラオケが、最大の感染リスクです！

テレワーク等の活用にご協力を！

- 出勤は必要最小限とし、テレワークやオンラインを活用してください。

デルタ株が猛威を振るう今年の夏は、昨夏以上の警戒が必要です。ご自身や大切な方々、そしてふるさと・山形を守る夏にするために、鮎川村民一丸となって、感染拡大の阻止に向けて取り組みましょう。

令和3年8月10日

山形県知事 吉村 美栄子
鮎川村長 元木 洋介